

PRIMERGY コンバージドファブリックスイッチブレード  
(10Gbps 18/8+2)  
コンバージドファブリックスイッチ  
(CFX2000R/F)  
コンバージドファブリックメッセージ集

第 1 章	システムログ情報一覧.....	9
1.1	システムのメッセージ.....	9
1.1.1.	ファブリックシステム起動.....	9
1.2	構成定義矛盾のメッセージ.....	9
1.2.1.	ether type linkaggregation.....	9
1.2.2.	ether type mirror.....	10
1.2.3.	ether type isl, ether type isl_la.....	11
1.2.4.	ether qos mode(wrr, wdr), ratecontrol.....	12
1.2.5.	IP アドレスの重複エラー.....	13
1.2.6.	スタティック経路の ECMP 不可.....	13
1.2.7.	スイッチのフィルタ設定上限オーバ.....	14
1.2.8.	不当な SNMP エージェントアドレスの設定.....	16
1.2.9.	ACL(IP を無視).....	16
1.2.10.	ACL(TCP を無視).....	16
1.2.11.	ACL(UDP を無視).....	17
1.2.12.	ACL(ICMP を無視).....	17
1.2.13.	ACL(定義存在せず).....	17
1.2.14.	ACL(定義無効).....	18
1.2.15.	IPv6 DHCP 関連の定義矛盾.....	18
1.2.16.	RMON 関係の定義矛盾.....	18
1.2.17.	CEE(定義矛盾).....	19
1.2.18.	CEE(出力レート制御異常).....	21
1.2.19.	ether ratecontrol.....	21
1.2.20.	VFAB 定義無効.....	21
1.2.21.	VFAB 定義一部無効.....	22
1.2.22.	VFAB VLAN 定義無効.....	22
1.2.23.	VFAB VLAN 定義一部無効.....	22
1.2.24.	VFAB VLAN の EndPoint 定義一部無効(LA).....	23
1.2.25.	VFAB VLAN の CIR 定義一部無効(LA).....	23
1.2.26.	VFAB VLAN の EndPoint 定義一部無効(ether ポート).....	24
1.2.27.	VFAB VLAN の CIR 定義一部無効(ether ポート).....	24
1.2.28.	VFAB VLAN タグマッピングルール情報の適用無効.....	25
1.2.29.	VFAB VLAN スルーモードの定義無効.....	25
1.2.30.	VFAB VLAN スルーモードの定義無効(インターフェイス存在せず).....	25
1.2.31.	VFAB VLAN スルーモードの定義無効(インターフェイス重複).....	25
1.2.32.	VFAB IEEE802.1ad フレームの定義無効(インターフェイス重複).....	26
1.2.33.	VFAB 外部ポートの定義無効(インターフェイス重複).....	26

1.2.34.	VFAB VLAN スルーモードの定義無効(CIR に設定する Tag 変換設定).....	27
1.2.35.	VFAB VLAN スルーモードの定義無効(ループ検出フレーム送信モードの設定).....	27
1.3	構成定義関連のメッセージ.....	27
1.3.1.	TACACS+/RADIUS 機能の併用無効.....	27
1.3.2.	TACACS+認証機能無効.....	28
1.3.3.	TACACS+認証相手側サーバ情報定義無効.....	29
1.3.4.	TACACS+認可相手側サーバ情報定義無効.....	29
1.3.5.	LDAP/RADIUS 機能の併用無効.....	29
1.3.6.	LDAP/TACACS+機能の併用無効.....	30
1.3.7.	LDAP 認証機能無効.....	30
1.3.8.	LDAP 認証相手側サーバ情報定義無効.....	30
1.4	ルーティングマネージャのメッセージ(IPv6).....	31
1.4.1.	IPv6 プレフィックスの割り当て.....	31
1.4.2.	IPv6 プレフィックスの重複.....	31
1.5	RA のメッセージ(IPv6).....	31
1.5.1.	デフォルトルータリストオーバーフロー.....	31
1.5.2.	プレフィックスリストオーバーフロー.....	32
1.6	通信関連のメッセージ.....	32
1.6.1.	物理ポートのリンクアップ.....	32
1.6.2.	物理ポートのリンクダウン.....	32
1.6.3.	物理ポートの閉塞状態への移行.....	33
1.6.4.	リンクアグリゲーションポートのリンクアップ.....	33
1.6.5.	リンクアグリゲーションポートのリンクダウン.....	33
1.6.6.	論理ポートのリンクアップ.....	34
1.6.7.	論理ポートのリンクダウン.....	34
1.6.8.	LACP リンクアグリゲーションポート送受信開始.....	34
1.6.9.	LACP リンクアグリゲーションポート送受信停止.....	35
1.6.10.	自動復旧停止機能による閉塞.....	35
1.6.11.	IPv6 アドレス重複検出.....	35
1.6.12.	リダイレクト経路数超過.....	36
1.6.13.	SFP+/QSFP+モジュールの取り付け.....	36
1.6.14.	SFP+/QSFP+ モジュールの取り外し.....	36
1.6.15.	e-Keying による物理ポートの有効化.....	36
1.6.16.	e-Keying による物理ポートの無効化.....	37
1.7	フィルタ・QoS 関連のメッセージ.....	37
1.7.1.	スイッチドライバへの設定失敗.....	37
1.8	セキュリティメッセージ.....	38

1.8.1.	アプリケーションフィルタによるパケット破棄.....	38
1.9	コンソールのメッセージ.....	38
1.9.1.	ログイン成功.....	38
1.9.2.	ログイン失敗(認証エラー).....	38
1.9.3.	ログイン終了.....	39
1.10	telnet デーモンのメッセージ.....	39
1.10.1.	ログイン成功.....	39
1.10.2.	ログイン失敗(認証エラー).....	40
1.10.3.	ログイン終了.....	40
1.11	ftp デーモンのメッセージ.....	41
1.11.1.	ログイン成功.....	41
1.11.2.	ログイン失敗(認証エラー).....	41
1.11.3.	ファイル蓄積完了.....	41
1.11.4.	ファイル回収完了.....	41
1.11.5.	ログイン終了.....	42
1.12	ssh デーモンのメッセージ.....	42
1.12.1.	ssh ホスト認証鍵生成開始.....	42
1.12.2.	ssh ホスト認証鍵生成完了.....	43
1.12.3.	ログイン失敗(認証エラー).....	43
1.13	ssh ログインデーモンのメッセージ.....	43
1.13.1.	ログイン成功.....	43
1.13.2.	ログイン失敗(認証エラー).....	44
1.13.3.	ログイン終了.....	44
1.14	sftp デーモンのメッセージ.....	45
1.14.1.	ログイン成功.....	45
1.14.2.	ログイン失敗(認証エラー).....	45
1.14.3.	ファイル蓄積完了.....	45
1.14.4.	ファイル回収完了.....	45
1.14.5.	ログイン終了.....	46
1.15	enable のメッセージ.....	46
1.15.1.	enable 成功.....	46
1.15.2.	enable 失敗(認証エラー).....	47
1.15.3.	enable 終了.....	47
1.16	SNMP のメッセージ.....	48
1.16.1.	SNMP 認証失敗.....	48
1.17	DHCP クライアントのメッセージ.....	48
1.17.1.	IP アドレス獲得成功.....	48

1.17.2.	リース更新成功.....	48
1.17.3.	リース更新失敗 1.....	48
1.17.4.	リース更新失敗 2.....	49
1.17.5.	リース期間満了.....	49
1.17.6.	IP アドレスの割り当て.....	49
1.17.7.	IP アドレスの重複.....	49
1.17.8.	デフォルトスタティック経路の重複.....	50
1.17.9.	スタティックエントリ数オーバーフロー.....	50
1.18	ブロードキャスト/マルチキャストストーム制御のメッセージ.....	50
1.18.1.	異常検出メッセージ.....	50
1.18.2.	復旧検出メッセージ.....	51
1.19	LLDP 関連のメッセージ.....	51
1.19.1.	送信 LLDPDU のオーバーフロー.....	51
1.20	DCBX のメッセージ.....	51
1.20.1.	DCBX control misc error.....	51
1.20.2.	DCBX feature misc error.....	52
1.20.3.	DCBX multiple peers.....	52
1.20.4.	DCBX LLDP TX disabled.....	52
1.20.5.	DCBX LLDP RX disabled.....	52
1.20.6.	DCBX duplicate control TLV.....	52
1.20.7.	DCBX duplicate feature TLV.....	53
1.20.8.	DCBX not supported feature.....	53
1.20.9.	DCBX no response.....	53
1.20.10.	DCBX peer config mismatch.....	53
1.20.11.	DCBX misc error.....	54
1.21	AAA/RADIUS のメッセージ.....	54
1.21.1.	RADIUS 認証サーバ未応答.....	54
1.21.2.	RADIUS 認証同時要求数オーバー.....	54
1.21.3.	RADIUS 認証構成定義無効.....	54
1.21.4.	RADIUS 認証メモリ枯渇.....	55
1.21.5.	RADIUS 認証共有鍵不一致.....	55
1.21.6.	Access-Challenge の受信.....	55
1.21.7.	Message-Authenticator 不適性.....	55
1.21.8.	EAP-Message の破棄(Message-Authenticator 未添付).....	56
1.21.9.	アトリビュート作成失敗(送信バッファオーバーフロー).....	56
1.21.10.	認証処理失敗(メモリ枯渇).....	56
1.21.11.	未サポート EAP オプション受信.....	56

1.21.12.	認証アルゴリズム不一致.....	57
1.21.13.	未サポートのケット受信.....	57
1.21.14.	ケットシーケンスエラー検出.....	57
1.21.15.	メモリ枯渇による認証失敗.....	57
1.21.16.	RADIUS 認証取り消し.....	57
1.21.17.	RADIUS 認証サーバダウン.....	58
1.21.18.	RADIUS 認証サーバ復旧.....	58
1.21.19.	サーバダウン時認証成功.....	58
1.22	AAA/TACACS+のメッセージ.....	59
1.22.1.	TACACS+認証失敗.....	59
1.22.2.	TACACS+認可失敗.....	60
1.22.3.	TACACS+認証応答メッセージ.....	60
1.22.4.	TACACS+認証サーバダウン.....	61
1.22.5.	TACACS+認証サーバ復旧.....	61
1.22.6.	TACACS+認可サーバダウン.....	61
1.22.7.	TACACS+認可サーバ復旧.....	61
1.22.8.	TACACS+認証サーバダウン時認証成功.....	61
1.22.9.	TACACS+認可サーバダウン時認可成功.....	62
1.23	AAA/LDAP のメッセージ.....	62
1.23.1.	LDAP 認証失敗.....	62
1.23.2.	LDAP 認証応答メッセージ.....	63
1.23.3.	LDAP 認証サーバダウン.....	64
1.23.4.	LDAP 認証サーバ復旧.....	64
1.23.5.	LDAP 認証サーバダウン時認証成功.....	64
1.24	L2 ネットワークサービスのメッセージ.....	65
1.24.1.	L2 ネットワークサービス起動異常.....	65
1.24.2.	カーネル情報設定異常.....	65
1.24.3.	内部通信ソケット異常(汎用ソケット).....	65
1.24.4.	内部通信ソケット受信異常(L2 ソケット異常).....	65
1.24.5.	内部通信ソケット受信異常(汎用ソケット異常).....	65
1.24.6.	ポート情報通知矛盾検出.....	66
1.24.7.	受信データ矛盾検出.....	66
1.24.8.	L2 プロトコル同期異常.....	66
1.24.9.	ダウン通知同期異常.....	66
1.24.10.	ポート活性化通知異常.....	67
1.24.11.	ポート非活性化通知異常.....	67
1.24.12.	追加処理異常.....	67

1.24.13.	削除処理異常 .....	68
1.25	IPv6 DHCP に関するメッセージ .....	69
1.25.1.	IPv6 アドレス獲得成功 .....	69
1.25.2.	IPv6 アドレスの割り当て .....	69
1.25.3.	IPv6 アドレスの重複 .....	69
1.25.4.	リース更新失敗 1 .....	69
1.25.5.	リース更新失敗 2 .....	70
1.26	エッジ仮想スイッチ情報関連のメッセージ .....	70
1.26.1.	リフレクティブリレー設定 .....	70
1.26.2.	リフレクティブリレー設定解除 .....	70
1.26.3.	プロファイル設定 .....	70
1.26.4.	プロファイル削除 .....	71
1.27	C-Fabric 関連のメッセージ .....	71
1.27.1.	Root ドメイン Master スイッチ決定 .....	71
1.27.2.	Leaf ドメインの追加または削除 .....	71
1.27.3.	Root ドメインの Master 構成定義更新 .....	72
1.27.4.	自装置のファームウェア更新 .....	72
1.27.5.	ローリング reset 開始 .....	72
1.27.6.	ローリング reset キャンセル .....	72
1.27.7.	ローリング reset 完了 .....	72
1.27.8.	ローリング reset 失敗 .....	73
1.27.9.	異常スイッチ検出 .....	73
1.27.10.	ether ポートの種別設定不一致 .....	73
1.27.11.	接続スイッチの設定不一致 .....	74
1.27.12.	仮想 IP アドレス未設定 .....	74
1.27.13.	スイッチ再起動必須構成定義の変更 .....	74
1.28	FCoE のメッセージ .....	75
1.28.1.	仮想リンク確立 .....	75
1.28.2.	仮想リンク切断 .....	75
1.28.3.	仮想リンク数上限超過 .....	75
1.28.4.	FCF エントリ登録 .....	75
1.28.5.	FCF エントリ削除 .....	75
1.28.6.	FCF エントリ数上限超過 .....	76
1.28.7.	仮想リンクエントリ登録 .....	76
1.28.8.	仮想リンクエントリ削除 .....	76
1.28.9.	仮想リンクエントリ数上限超過 .....	77
1.29	ループ検出機能のメッセージ .....	79

PRIMERGY コンバージドファブリックスイッチブレード(10Gbps 18/8+2)  
コンバージドファブリックスイッチ(CFX2000R/F)  
コンバージドファブリックメッセージ集

1.29.1.	ループ検出.....	79
1.29.2.	ループ検出によるポート遮断.....	79
1.30	その他のメッセージ.....	80
1.30.1.	動的定義反映実行.....	80
1.30.2.	重複メッセージの省略.....	80
1.30.3.	コマンド実行履歴.....	80



# 第1章 システムログ情報一覧

## 1.1 システムのメッセージ

### 1.1.1. ファブリックシステム起動

- 【メッセージ】**       init: system startup now.  
**【プライオリティ】**   LOG\_INFO  
**【意味】**               システムが起動したことを示します。

## 1.2 構成定義矛盾のメッセージ

注意事項：ファブリック代表仮想 IP アドレスまたはドメイン代表仮想 IP アドレスは lan0 となります。

### 1.2.1. ether type linkaggregation

- 【メッセージ】**       l2nsm: ether <ether\_num> type linkaggregation <group\_num> definition is invalid. linkaggregation group has not belong same vlan for all member port.  
**【プライオリティ】**   LOG\_INFO  
**【意味】**               すべてのグループポートのVLAN 定義内容が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。  
**【パラメタの意味】**   <ether\_num>  
                          ether   ポート番号  
                          <group\_num>  
                          リンクアグリゲーショングループ番号
- 【メッセージ】**       l2nsm: ether <ether\_num> type linkaggregation <group\_num> definition is invalid. group member port definition of 10 exists.  
**【プライオリティ】**   LOG\_INFO  
**【意味】**               グループメンバポート数が最大数(10) を超えて定義されているため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。  
**【パラメタの意味】**   <ether\_num>  
                          ether   ポート番号  
                          <group\_num>  
                          リンクアグリゲーショングループ番号

**【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> type linkaggregation <group\_num> definition is invalid. linkaggregation group has not belong same edgerelay reflectiverelay for all member port.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** すべてのグループポートの edgerelay reflectiverelay 定義内容が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号  
<group\_num>  
リンクアグリゲーショングループ番号

**【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> type linkaggregation <group\_num> definition is invalid. linkaggregation group has not same speed for all member port.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** すべてのグループポートの speed が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号  
<group\_num>  
リンクアグリゲーショングループ番号

### 1.2.2. ether type mirror

**【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> type mirror definition is ignored. ether <mirror\_port> mirror definition exists already.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** すでにミラーリングのターゲットポートが設定されているため、このポートがミラーリングポートに設定されなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号  
<mirror\_port>  
ミラーのターゲットポート

**【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> type mirror port definition for source ether <mirror\_port> is ignored.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ミラーのターゲットで指定したポートをソースとして指定することはできません。

**【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号  
<mirror\_port>  
ミラーのターゲットポート

**【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> type mirror linkaggregation definition is ignored. linkaggregation group <source\_linkaggregation> is not defined.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ソースに指定したリンクアグリゲーショングループが未定義であることを示します。

**【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号  
<source\_linkaggregation>  
ソースリンクアグリゲーショングループ番号

### 1.2.3. ether type isl, ether type isl\_la

**【メッセージ】** cmdexec: interface <interface> type isl definition is invalid. The number of isl port and isl\_la group definition exceeds 8.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ISLポート定義とISLリンクアグリゲーショングループ番号定義の合計数が最大数(8) を超えて定義されているため、このポートがISLポートに設定されなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <interface>  
接続インタフェース  
インタフェース：<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

**【メッセージ】** cmdexec: interface <interface> type isl\_la <isl\_la\_group> definition is invalid. The number of isl port and isl\_la group definition exceeds 8.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ISLポート定義とISLリンクアグリゲーショングループ番号定義の合計数が最大数(8) を超えて定義されているため、このポートがISLリンクアグリゲーショングループポートに設定されなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <interface>  
接続インタフェース  
インタフェース：<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式  
<isl\_la\_group>  
ISL リンクアグリゲーショングループ番号

- 【メッセージ】** cmdexec: interface <interface> type isl\_la <isl\_la\_group> definition is invalid. The number of isl\_la member ports exceeds 16.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** ISLリンクアグリゲーショングループのメンバポート数が最大数(16) を超えて定義されているため、このポートがISLリンクアグリゲーショングループポートに設定されなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface>  
接続インタフェース  
インタフェース : <domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式  
<isl\_la\_group>  
ISL リンクアグリゲーショングループ番号

#### 1.2.4. ether qos mode(wrr, wdr), ratecontrol

- 【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> ratecontrol definition is ignored. ether <ether\_num> qos mode wrr or wdr definition exists already.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** ratecontrol 設定とqos mode wrr または wdr設定を併用することはできません。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号

- 【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> qos mode wrr definition is ignored. ether <ether\_num> ratecontrol definition exists already.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** qos mode wrr設定とratecontrol設定を併用することはできません。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号

- 【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> qos mode wdr definition is ignored. ether <ether\_num> ratecontrol definition exists already.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** qos mode wdr設定とratecontrol設定を併用することはできません。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号

### 1.2.5. IP アドレスの重複エラー

- 【メッセージ】** enabled: lan <no> has same network/address as oob 0
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** lan <no>とoob 0のインタフェースで、ネットワークアドレスが重複しているためlan <no>のIPアドレスが無効になります。
- 【パラメタの意味】** <no> lan 定義番号  
lan定義番号 0 はファブリック代表仮想IPアドレスまたはドメイン代表仮想IPアドレスを意味します。
- 【メッセージ】** enabled: <interface> has same ip6 prefix as oob 0
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** <interface>とoob 0のIPv6 プレフィックスが重複したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface>  
インタフェース名

### 1.2.6. スタティック経路のECMP 不可

- 【メッセージ】** nsm: This route cannot be added because the number of ECMP routes has reached maximum. <route>  
from <protocol>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** イコールコストとなる経路がすでに存在しているため、新たに追加しようとしたスタティック経路を破棄したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <route>  
破棄した経路情報  
<protocol>  
プロトコル種別

### 1.2.7. スイッチのフィルタ設定上限オーバ

- 【メッセージ】** <component>: protocol vlan exceeds available hardware filter resources. <definition> is rejected
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 適用要求のあった protocol vlan フィルタを適用するとスイッチのフィルタ設定上限オーバとなることを示します。
- 【パラメタの意味】** <component>  
 出力コンポーネント名  
 < definition >  
 適用要求のあった protocol vlan 定義  
 vlan <vlan\_id> protocol ipv4  
 vlan <vlan\_id> protocol ipv6  
 vlan <vlan\_id> protocol <count> ether\_type <ether\_type>  
 <vlan\_id> 適用失敗した VLAN ID  
 <count> 適用失敗した定義の優先順位  
 <ether\_type> プロトコル定義番号
- 【メッセージ】** <component>: acl <acl\_count> exceeds available hardware filter resources. <definition> is rejected
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** スイッチのフィルタ設定上限をオーバする為、<definition> に表示されるフィルタ設定以降の優先度の低いフィルタ設定が行われなかったことを示します。フィルタコマンド内での優先順位は、以下の表を参考にしてください。

優先順位	設定区分	フィルタコマンド	同一コマンド内での優先順位
高 ↑	ether ポート	interface [<domain_id>/<switch_id>]/<chassis_id>/<port> macfilter	<port> : 小さい > 大きい
↓ 低	ether ポート	interface [<domain_id>/<switch_id>]/<chassis_id>/<port> ip6filter	<port> : 小さい > 大きい

- 【パラメタの意味】** <component>  
 出力コンポーネント名  
 enabled
- < definition >  
 適用要求のあった protocol vlan 定義  
 ether <ether\_num> macfilter <count> acl <acl\_count>  
 ether <ether\_num> ip6filter <count> acl <acl\_count>  
 <ether\_num> 適用失敗した ether ポート番号  
 <count> 適用失敗した定義の優先順位  
 <acl\_count > 適用失敗した acl 定義番号

**【メッセージ】** <component>: no enough <resources> table for <unit><number> free:<free> necessary:<necessary>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 適用要求のあったフィルタを適用するとスイッチのフィルタ設定上限オーバとなることを示します。

**【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
enabled  
<resources>  
acl  
acl の設定上限オーバ  
<unit>  
設定上限オーバとなる単位  
ether  
ether ポートでの設定上限オーバ  
<number>  
設定上限オーバとなる<unit>の番号  
装置全体での設定上限オーバである場合表示されません  
<free>  
空き設定数  
<necessary>  
必要設定数

**【メッセージ】** <component>: table over flow. <definition>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** スイッチのフィルタ設定上限オーバとなるため適用要求のあったフィルタのスイッチへの適用ができないことを示します。

**【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
Enabled  
  
<definition>  
適用要求のあったフィルタ定義  
ether <ether> macfilter <count> acl <acl>  
<ether> 適用失敗したether ポート番号  
<count> 適用失敗した定義の優先順位  
<acl> acl 定義番号

### 1.2.8. 不当なSNMP エージェントアドレスの設定

- 【メッセージ】** <component>: illegal SNMP agent address
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 自装置のIP アドレスとして割り当てられていないIP アドレスがSNMP エージェントアドレスとして定義されています。そのため、SNMP エージェントおよびTRAP 機能では、自装置のIP アドレスを使用します。SNMP マネージャとは正常に通信できない場合があります。
- 【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
\_enabled  
\_snmpd

### 1.2.9. ACL(IP を無視)

- 【メッセージ】** <thread>:<func> acl <acl\_count> ip is invalid
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** <acl\_count>のACL 定義に定義矛盾があり、IP に関する定義を無視することを示します。
- 【パラメタの意味】** <thread>  
定義矛盾を検出したスレッド名  
<func>  
定義矛盾を検出した機能名  
<acl\_count>  
定義矛盾があるACL 番号

### 1.2.10. ACL(TCP を無視)

- 【メッセージ】** <thread>:<func> acl <acl\_count> tcp is invalid
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** <acl\_count>のACL 定義に定義矛盾があり、TCPに関する定義を無視することを示します。
- 【パラメタの意味】** <thread>  
定義矛盾を検出したスレッド名  
<func>  
定義矛盾を検出した機能名  
<acl\_count>  
定義矛盾があるACL 番号



### 1.2.11. ACL(UDP を無視)

**【メッセージ】** <thread>:<func> acl <acl\_count> udp is invalid  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** <acl\_count>のACL 定義に定義矛盾があり、UDPに関する定義を無視することを示します。  
**【パラメタの意味】** <thread>  
定義矛盾を検出したスレッド名  
<func>  
定義矛盾を検出した機能名  
<acl\_count>  
定義矛盾があるACL 番号

### 1.2.12. ACL(ICMP を無視)

**【メッセージ】** <thread>:<func> acl <acl\_count> icmp is invalid  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** <acl\_count>のACL 定義に定義矛盾があり、ICMPに関する定義を無視することを示します。  
**【パラメタの意味】** <thread>  
定義矛盾を検出したスレッド名  
<func>  
定義矛盾を検出した機能名  
<acl\_count>  
定義矛盾があるACL 番号

### 1.2.13. ACL(定義存在せず)

**【メッセージ】** <thread>:<func> acl <acl\_count> doesn't exist  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** <acl\_count>のACL が存在せず、このACL番号に関してはすべてのプロトコルで無視することを示します。  
**【パラメタの意味】** <thread>  
定義矛盾を検出したスレッド名  
<func>  
定義矛盾を検出した機能名  
<acl\_count>  
存在しないACL 番号

#### 1.2.14. ACL(定義無効)

- 【メッセージ】** <thread>:<func> acl <acl\_count> is invalid
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** <acl\_count>での必要な定義がない、または定義矛盾があるためACL が無効であることを示します。
- 【パラメタの意味】** <thread>  
定義矛盾を検出したスレッド名  
<func>  
定義矛盾を検出した機能名  
<acl\_count>  
無効として扱うACL 番号

#### 1.2.15. IPv6 DHCP関連の定義矛盾

- 【メッセージ】** dhcp6cd: <interface> is not initialized. <reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** IPv6 DHCPクライアントに必要な情報の設定不足、または設定不正のため、利用できないことを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface>  
インタフェース名  
<reason>  
理由  
there is no option to request.  
IPv6 DHCPサーバに要求するオプションがない

#### 1.2.16. RMON関係の定義矛盾

- 【メッセージ】** enabled: rmon alarm <index> definition is invalid. rmon alarm <index> sampling is not defined.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** rmon alarm sampling が設定されていなかったため、RMONアラームの設定が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <index>  
RMONアラーム定義番号

### 1.2.17. CEE(定義矛盾)

**【メッセージ】** l2nsm: <port\_type> <num> cee definition is ignored. the total weight exceeded 100.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** weight 値の合計が 100 を超過したため、CEE 設定が無効となったことを示します。

**【パラメタの意味】** <port\_type>

ポート種別(ether, linkaggregation)

<num> ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

**【メッセージ】** l2nsm: cee definition is ignored. the priority mapping is not correctly set.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 指定したプライオリティグループすべてがプライオリティマップに設定されていない、または指定していないプライオリティグループがプライオリティマップに設定されているため、CEE 設定が無効となったことを示します。

**【パラメタの意味】** なし

**【メッセージ】** l2nsm: <port\_type> <num> cee priority group <pg> weight definition is ignored. <port\_type> <num> cee priority group <pg> is not defined.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 指定されたプライオリティグループが未設定のため、帯域幅の指定が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <port\_type>

ポート種別(ether,linkaggregation)

<num> ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

<pg>

プライオリティグループ番号

**【メッセージ】** l2nsm: <port\_type> <num> cee priority group <pg> use on definition is ignored.

<port\_type> <num> cee priority group <pg> weight is not defined.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 有効なプライオリティグループに対し、帯域幅が設定されていないため、CEE 設定が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <port\_type>

ポート種別(ether,linkaggregation)

<num> ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

<pg>

プライオリティグループ番号

- 【メッセージ】** l2nsm: <port\_type> <num> cee priority group <pg> pfc on definition is ignored. <port\_type> <num> cee priority group <pg> is not defined.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 指定されたプライオリティグループが未設定のため、PFC の指定が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_type>  
ポート種別(ether, linkaggregation)  
<num> ポート種別が ether の場合は ether ポート番号  
ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号
- 【メッセージ】** l2nsm: <port\_type> <num> cee definition is ignored. because the number of maximum PFC was exceeded.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 有効なプライオリティグループに対しての PFC 有効指定が最大数を超過したため、CEE 設定が無効となったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_type>  
ポート種別(ether, linkaggregation)  
<num> ポート種別が ether の場合は ether ポート番号  
ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号
- 【メッセージ】** <component>: <definition> cannot be set to the CEE port.<definition> is rejected.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 指定ポートは CEE 設定がされているため、aclmap queue または、aclmap changeQueue 設定がされなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <component>  
コンポーネント名  
enabled  
<definition>  
適用要求のあった QoS 定義  
ether <ether\_num> qos aclmap <count> queue  
ether <ether\_num> qos aclmap <count> acl <acl\_count> changeQueue  
ether <ether\_num> ip6qos aclmap <count> queue  
ether <ether\_num> ip6qos aclmap <count> acl <acl\_count> changeQueue  
<ether\_num>  
適用失敗した ether ポート番号  
<count>  
適用失敗した定義の優先順位  
<acl\_count>  
適用失敗した acl 定義番号

- 【メッセージ】** l2nsm: [<port\_type> <num>] cee use on definition is ignored. [<port\_type> <num>] cee priority group use is not defined.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 有効なプライオリティグループが定義されていないため、CEE 設定が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_type>  
ポート種別(ether,linkaggregation)  
<num> ポート種別が ether の場合は ether ポート番号  
ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号  
パラメタ非表示時  
"cee priority group use" コマンド未設定

### 1.2.18. CEE(出力レート制御異常)

- 【メッセージ】** l2nsm: CEE and ratecontrol cannot be defined at same time [ether <ether\_num>]
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 同一ポートで CEE 設定と出力レート制御設定が同時に設定されているため、該当ポートが無効となったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号

### 1.2.19. ether ratecontrol

- 【メッセージ】** l2nsm: ether <ether\_num> ratecontrol definition is invalid. value is over the range of 10 giga port.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 10Gポートに対して 10Gbps 以上を設定したため、出力レート制御が設定されなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号

### 1.2.20. VFAB定義無効

- 【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) configure is invalid.(<reason>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** vfab コマンドで無効な設定がされているため定義がされなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとした vfab 識別子  
<reason>  
無効定義となった理由

### 1.2.21. VFAB定義一部無効

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) configure is ignore.(<reason>)

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** vfab コマンドで無効な設定がされているため一部定義がされなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

<reason>

無効定義となった理由

### 1.2.22. VFAB VLAN定義無効

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) configure is invalid.(<reason>)

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** vfab vlan コマンドで矛盾した設定がされているため定義がされなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

<vlan>

設定しようとした vlan id

<reason>

無効定義となった理由

### 1.2.23. VFAB VLAN定義一部無効

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) configure is ignored.(<reason>)

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** vfab vlan コマンドで無効な設定がされているため一部定義がされなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

<vlan>

設定しようとした vlan id

<reason>

無効定義となった理由

#### 1.2.24. VFAB VLANのEndPoint定義一部無効(LA)

- 【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) EP tag linkaggregation(<la>) is ignored.<reason>  
l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) EP untag linkaggregation(<la>) is ignored.<reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** vfab vlan コマンドで無効な設定がされているため Endpoint 定義の一部がされなかつ た  
ことを示します。
- 【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとした vfab 識別子  
<vlan>  
設定しようとした vlan id  
<la>  
無効となった LA 番号  
<reason>  
無効定義となった理由

#### 1.2.25. VFAB VLANのCIR定義一部無効(LA)

- 【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) CIR tag linkaggregation(<la>) is ignored.<reason>  
l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) CIR untag linkaggregation(<la>) is ignored.<reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** vfab vlan コマンドで無効な設定がされているため cir 定義の一部がされなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとした vfab 識別子  
<vlan>  
設定しようとした vlan id  
<la>  
無効となった LA 番号  
<reason>  
無効定義となった理由

### 1.2.26. VFAB VLANのEndPoint定義一部無効(etherポート)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) EP tag ether(<port>) is ignored.<reason>

l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) EP untag ether(<port>) is ignored.<reason>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** vfab vlan コマンドで無効な設定がされているため Endpoint 定義の一部がされなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

<vlan>

設定しようとした vlan id

<port>

無効となった自装置ポート番号

<reason>

無効定義となった理由

### 1.2.27. VFAB VLANのCIR定義一部無効(etherポート)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) CIR tag ether(<port>) is ignored.<reason>

l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) CIR untag ether(<port>) is ignored.<reason>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** vfab vlan コマンドで無効な設定がされているため cir 定義の一部がされなかったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

<vlan>

設定しようとした vlan id

<port>

無効となった自装置ポート番号

<reason>

無効定義となった理由



### 1.2.28. VFAB VLANタグマッピングルール情報の適用無効

**【メッセージ】** l2nsm: vfab <vfab\_id> vlan <vlan> setting on <port\_type> <num> is failed(table overflow).

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** VFAB 動作時の VLAN タグマッピングルールの登録に失敗したことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

<vlan>

設定しようとした vlan id

<port\_type>

ポート種別(ether,linkaggregation)

<num>

ポート種別が ether の場合は ether ポート番号

ポート種別が linkaggregation の場合はリンクアグリゲーショングループ番号

### 1.2.29. VFAB VLAN スルーモードの定義無効

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) VLAN Through Mode is invalid.

(cfab vlan tag-unrestricted is enable)

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** VFAB 動作時の VLAN タグ制限動作の設定が同一のタグ動作のみ可能な設定であるため、VFAB 毎の VLAN スルーモードの設定が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

### 1.2.30. VFAB VLAN スルーモードの定義無効(インターフェイス存在せず)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) configure is ignore. (VLAN Through Mode ifgroup is not set)

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** VFAB 毎の VLAN スルーモードのインタフェースが存在しなかったため VLAN スルーモードの設定が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>

設定しようとした vfab 識別子

### 1.2.31. VFAB VLAN スルーモードの定義無効(インターフェイス重複)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) configure is ignore.

(VLAN Through Mode ifgroup <port\_type> is excluded unavailable group(<ifgroup>))

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** VFAB 毎の VLAN スルーモードのインタフェースの指定先に VLAN スルーモードでないインタフェースがあるためこのインタフェースを除外したことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとした vfab 識別子  
<port\_type>  
ポート種別(ether,linkaggregation)  
<ifgroup>  
インタフェースグループ番号

### 1.2.32. VFAB IEEE802.1adフレームの定義無効(インターフェイス重複)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) configure is ignore.  
(dot1ad ifgroup <port\_type><ifgroup>) is excluded(VLAN Through mode on))

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** VFAB 毎の IEEE802.1ad フレームの送受信インタフェースの指定先に VLAN スルーモードが設定されたインタフェースがあるためこのインタフェースを除外したことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとした vfab 識別子  
<port\_type>  
ポート種別(ether,linkaggregation)  
<ifgroup>  
インタフェースグループ番号

### 1.2.33. VFAB 外部ポートの定義無効(インターフェイス重複)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) configure is invalid.  
(<if\_type> interface <port\_type><ifgroup>) is excluded(VLAN Through mode on))

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** VFAB 毎の外部ポートインタフェースの指定先に VLAN スルーモードが設定されたインタフェースがあるためこのインタフェースを除外したことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとした vfab 識別子  
<vlan>  
vlan id  
<if\_type>

外部ポート種別(Endpoint,CIR,cir-ports)

<port\_type>

ポート種別(ether,linkaggregation)

<ifgroup>

インタフェースグループ番号

### 1.2.34. VFAB VLANスルーモードの定義無効(CIRに設定するTag変換設定)

**【メッセージ】** l2nsm: vfab(<vfab\_id>) vlan(<vlan>) configure is ignored.  
(translate configure is ignored. because VLAN Through mode use vfab)

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** このVFABはVLANスルーモードが使用するVFABであるためCIRに設定するTag変換設定が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <vfab\_id>  
設定しようとしたvfab識別子  
<vlan>  
vlan id

### 1.2.35. VFAB VLANスルーモードの定義無効(ループ検出フレーム送信モードの設定)

**【メッセージ】** l2nsm: loopdetect portblock definition is invalid in port <ether\_num>.  
because VLAN Through mode enabled.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** このポートはVLANスルーモードが設定されているため、ループ検出フレーム送信モードの設定が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <ether\_num>  
ether ポート番号

## 1.3 構成定義関連のメッセージ

### 1.3.1. TACACS+/RADIUS機能の併用無効

**【メッセージ】** aaa\_tacacspd: aaa <group\_id> tacacs+ service is not available: radius service is available.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 同一グループ内でTACACS+クライアント機能とRADIUSクライアント機能を同時に設定したため、TACACS+クライアント機能が無効になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAAグループID

### 1.3.2. TACACS+認証機能無効

- 【メッセージ】** aaa\_tacacspd: aaa <group\_id> tacacs+ authentication is not available: lack of configuration. <reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** TACACS+認証の設定不足のために TACACS+認証の設定が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAA グループ ID  
<reason>  
不足している定義命令

### 1.3.3. TACACS+認証相手側サーバ情報定義無効

<b>【メッセージ】</b>	aaa_tacacspd: aaa <group_id> tacacs+ authentication <number> is not available: <reason>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	TACACS+認証の相手側サーバ情報の設定が無効になったことを示します。
<b>【パラメタの意味】</b>	<group_id> AAAグループID <number> 認証サーバ定義番号 <reason> 無効理由 address family is contradicts. 自側IPアドレスと相手側サーバIPアドレスに矛盾したアドレスファミリーが設定されたことを示します。 source is same address as server. 自側IPアドレスと相手側サーバIPアドレスに同一のアドレスが設定されたことを示します。

### 1.3.4. TACACS+認可相手側サーバ情報定義無効

<b>【メッセージ】</b>	aaa_tacacspd: aaa <group_id> tacacs+ authorization <number> is not available: <reason>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	TACACS+認可の相手側サーバ情報の設定が無効になったことを示します。
<b>【パラメタの意味】</b>	<group_id> AAAグループID <number> 認可サーバ定義番号 <reason> 無効理由 address family is contradicts. 自側IPアドレスと相手側サーバIPアドレスに矛盾したアドレスファミリーが設定されたことを示します。 source is same address as server. 自側IPアドレスと相手側サーバIPアドレスに同一のアドレスが設定されたことを示します。

### 1.3.5. LDAP/RADIUS機能の併用無効

<b>【メッセージ】</b>	aaa_ldapd: aaa <group_id> ldap service is not available: radius service is available.
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	同一グループ内でLDAPクライアント機能とRADIUSクライアント機能を同時に設定したため、LDAPクライアント機能が無効になったことを示します。
<b>【パラメタの意味】</b>	<group_id> AAAグループID

### 1.3.6. LDAP/TACACS+機能の併用無効

- 【メッセージ】** aaa\_ldapd: aaa <group\_id> ldap service is not available: tacacs+ service is available.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 同一グループ内でLDAPクライアント機能とTACACS+クライアント機能を同時に設定したため、LDAPクライアント機能が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAAグループID

### 1.3.7. LDAP認証機能無効

- 【メッセージ】** aaa\_ldapd: aaa <group\_id> ldap authentication is not available: lack of configuration. <reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** LDAP認証の設定不足のためにLDAP認証の設定が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAAグループID  
<reason>  
不足している定義命令

### 1.3.8. LDAP認証相手側サーバ情報定義無効

- 【メッセージ】** aaa\_ldapd: aaa <group\_id> ldap authentication <number> is not available: <reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** LDAP認証の相手側サーバ情報の設定が無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAAグループID  
<number>  
認証サーバ定義番号  
<reason>  
無効理由  
address family is contradicts.  
自側IPアドレスと相手側サーバIPアドレスに矛盾したアドレスファミリが設定されたことを示します。  
source is same address as server.  
自側IPアドレスと相手側サーバIPアドレスに同一のアドレスが設定されたことを示します。

## 1.4 ルーティングマネージャのメッセージ(IPv6)

### 1.4.1. IPv6 プレフィックスの割り当て

- 【メッセージ】** nsm: <prefix>/<prefixlen> was assigned to <interface> from <protocol>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RA で獲得したIPv6 プレフィックスをインタフェースに割り当てたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <prefix>/<prefixlen>  
IPv6 プレフィックスとプレフィックス長  
<interface>  
インタフェース名  
<protocol>  
プロトコル種別

### 1.4.2. IPv6 プレフィックスの重複

- 【メッセージ】** nsm: <prefix/prefixlen> cannot be assigned to <interface> from <protocol>, because duplicated.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RA で獲得したIPv6 プレフィックスが重複しているため、インタフェースに割り当てることができなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <prefix>/<prefixlen>  
IPv6 プレフィックスとプレフィックス長  
<interface>  
インタフェース名  
<protocol>  
プロトコル種別

## 1.5 RA のメッセージ(IPv6)

### 1.5.1. デフォルトルータリストオーバフロー

- 【メッセージ】** rtsold: overflow: default router list on <interface> from <src-addr>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** インタフェースで受信可能なデフォルトルータの数を超過してRA を受信したため、デフォルトルータリストのエントリを作成しなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface>  
RA パケットを受信したインタフェース名  
<src-addr>  
RA パケットの送信元IP アドレス

## 1.5.2. プレフィックスリストオーバフロー

- 【メッセージ】** rtsold: overflow: prefix <prefix>/<prefixlen> on <interface> from <srcaddr>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** インタフェースで設定可能なグローバルアドレス数を超過して、RA のプレフィックス情報を受信したため、プレフィックスリストのエントリを作成しなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <prefix>/<prefixlen>  
prefix 情報オプションのIPv6 プレフィックスとプレフィックス長  
<interface>  
RA パケットを受信したインタフェース名  
<src-addr>  
RA パケットの送信元IP アドレス

## 1.6 通信関連のメッセージ

注意事項：ファブリック代表仮想IPアドレスまたはドメイン代表仮想IPアドレスはlan0となります。

### 1.6.1. 物理ポートのリンクアップ

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> link up
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 物理ポートがリンクアップしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号
- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> link up for flushing the connected device's FDB
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 対抗装置のFDB消去処理のため物理ポートがCFAB内部処理としてリンクアップしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

### 1.6.2. 物理ポートのリンクダウン

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> link down
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 物理ポートがリンクダウンしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号



- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> link down for flushing the connected device's FDB
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 対抗装置のFDB消去処理のため物理ポートがCFAB内部処理としてリンクダウンしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

### 1.6.3. 物理ポートの閉塞状態への移行

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> is force down
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** オペレータ指示によって、物理ポートを閉塞状態に移行したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

### 1.6.4. リンクアグリゲーションポートのリンクアップ

- 【メッセージ】** protocol: linkaggregation <port\_num> link up
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** リンクアグリゲーションポートがリンクアップしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
linkaggregation 定義番号

### 1.6.5. リンクアグリゲーションポートのリンクダウン

- 【メッセージ】** protocol: linkaggregation <port\_num> link down
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** リンクアグリゲーションポートがリンクダウンしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
linkaggregation 定義番号

### 1.6.6. 論理ポートのリンクアップ

**【メッセージ】** <component>: lan <port\_num> link up  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 論理ポートがリンクアップしたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
protocol  
<port\_num>  
lan 定義番号

**【メッセージ】** protocol: oob 0 link up  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** MMB接続ポートがリンクアップしたことを示します。

### 1.6.7. 論理ポートのリンクダウン

**【メッセージ】** <component>: lan <port\_num> link down  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 論理ポートがリンクダウンしたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
protocol  
<port\_num>  
lan 定義番号

**【メッセージ】** protocol: oob 0 link down  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** MMB接続ポートがリンクダウンしたことを示します。

### 1.6.8. LACP リンクアグリゲーションポート送受信開始

**【メッセージ】** cfabd: lacp linkaggregation <group> ether <port\_no> collecting/distributing start  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** LACP によるリンクアグリゲーションポートが送受信状態となったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <group>  
linkaggregation 定義番号  
<port\_no>  
ポート番号(1～) を示します。

### 1.6.9. LACP リンクアグリゲーションポート送受信停止

- 【メッセージ】** cfabd: lacp linkaggregation <group> ether <port\_no> collecting/distributing stop
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** LACP によるリンクアグリゲーションポートが送受信停止状態となったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group>  
linkaggregation 定義番号  
<port\_no>  
ポート番号(1～) を示します。

### 1.6.10. 自動復旧停止機能による閉塞

- 【メッセージ】** protocol: link down limit is over <count>. ether <port> is force down
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 自動復旧停止機能により、リンクダウン回数の上限値に達したために物理ポートを閉塞状態にしたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <count>  
検出したリンクダウン回数  
<port>  
閉塞状態となったether ポート番号

### 1.6.11. IPv6 アドレス重複検出

- 【メッセージ】** protocol: duplicate IPv6 address <address> detected in <interface>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 接続ネットワークでIPv6 アドレスの重複を検出したため、このアドレスが利用できないことを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface>  
IPv6 アドレス重複を検出したインタフェースを示します。  
<address>  
重複を検出した本装置のIPv6 アドレスを示します。

### 1.6.12. リダイレクト経路数超過

- 【メッセージ】** protocol: ICMP6 redirect rejected. Redirect route overflow.(route=<route> target=<next\_hop>  
src=<address>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** IPv6 リダイレクト経路のエントリ数が最大値に達しているため、新たなリダイレクト経路情報を破棄したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <route> 破棄したリダイレクト経路情報  
<next\_hop>  
破棄したリダイレクト経路の中継ルータIPv6 アドレス  
<address>  
破棄したリダイレクト経路の送信元IPv6 アドレス

### 1.6.13. SFP+/QSFP+モジュールの取り付け

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> module inserted
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** SFP+/QSFP+ モジュールが取り付けられたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

### 1.6.14. SFP+/QSFP+ モジュールの取り外し

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> module removed
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** SFP+/QSFP+ モジュールが取り外されたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

### 1.6.15. e-Keying による物理ポートの有効化

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> e-Keying enabled
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** MMB からの e-Keying 指示によって物理ポートが有効化されたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

## 1.6.16. e-Keying による物理ポートの無効化

- 【メッセージ】** protocol: ether <port\_num> e-Keying disabled  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** MMB からの e-Keying 指示によって物理ポートが無効化されたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <port\_num>  
ether ポート番号

## 1.7 フィルタ・QoS 関連のメッセージ

### 1.7.1. スイッチドライバへの設定失敗

- 【メッセージ】** <component>: driver can't <action> of <unit><number> (<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_ERROR  
**【意味】** スイッチドライバへの設定が失敗したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
\_ protocol  
\_ enabled  
<action>  
スイッチドライバへ要求した設定の内容  
<unit> スイッチドライバへの設定が失敗した単位  
\_ ether  
ether ポートでの設定失敗であることを示します  
\_<number>  
設定失敗した<unit>の番号  
<error> 失敗した要因コード
- 【メッセージ】** <component>: driver can't install a protocol vlan entry of vlan-id <vlan\_id>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** スイッチドライバへのprotocol vlanフィルタ設定が失敗したことを示す。  
**【パラメタの意味】** <component>  
出力コンポーネント名  
protocol  
<vlan\_id>  
設定失敗したVLAN ID

## 1.8 セキュリティメッセージ

### 1.8.1. アプリケーションフィルタによるパケット破棄

- 【メッセージ】** protocol: rejected at filter(<name>.<no>) : <SA> -> <DA>
- 【プライオリティ】** LOG\_NOTICE
- 【意味】** アプリケーションフィルタによって、パケットが破棄されたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <name> サーバ機能名  
<no> フィルタリング定義番号  
破棄を行ったアプリケーションフィルタ定義のフィルタリング定義番号が出力されます。どのフィルタリング定義にも該当せず、デフォルト定義に従って破棄を行った場合、“ default ” と出力されます。  
<SA> 送信元アドレス  
<DA> あて先アドレス

## 1.9 コンソールのメッセージ

### 1.9.1. ログイン成功

- 【メッセージ】** logon: login <user> as <class> on console <line\_number>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** コンソールで正常にログインできた場合に出力されます。
- 【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
admin 管理者クラス  
user 一般ユーザクラス  
<line\_number> ログイン回線番号

### 1.9.2. ログイン失敗(認証エラー)

- 【メッセージ】** logon: failed login <user> on console <line\_number>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** コンソールでログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。
- 【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<line\_number> ログイン回線番号

### 1.9.3. ログイン終了

<b>【メッセージ】</b>	logon: exit <user> as <class> on console <line_number> [[<reason>]]
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	コンソールでexit した場合に出力されます。consoleinfo autologout コマンドの設定により強制exitされた場合やC-Fabric構築時に強制exitされた場合にも出力されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<user> ログインユーザ名 <class> ログインクラス admin 管理者クラス user 一般ユーザクラス <line_number> ログイン回線番号 <reason> なし exit コマンド実行によるログアウト autologout 無操作監視による強制ログアウト clear clear lineコマンドによる強制ログアウト reset resetコマンドによる強制ログアウト force C-Fabricによる強制ログアウト

## 1.10 telnet デーモンのメッセージ

注意事項：本メッセージは、go コマンド使用時にも出力されます。

### 1.10.1. ログイン成功

<b>【メッセージ】</b>	telnetd: login <user> as <class> on vty <line_number> from <address>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	telnet で正常にログインできた場合に出力されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<user> ログインユーザ名 <class> ログインクラス admin 管理者クラス user 一般ユーザクラス <line_number> ログイン回線番号 <address> telnet 接続元アドレス

### 1.10.2. ログイン失敗(認証エラー)

- 【メッセージ】** telnetd: failed login <user> on vty <line\_number> from <address>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** telnet でログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。
- 【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address>  
telnet 接続元アドレス

### 1.10.3. ログイン終了

- 【メッセージ】** telnetd: exit <user> as <class> on vty <line\_number> from <address> [[<reason>]]
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** telnet でexit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制exit された場合やC-Fabric構築時に強制exitされた場合にも出力されます。
- 【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
admin 管理者クラス  
user 一般ユーザクラス  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address>  
telnet 接続元アドレス  
<reason>  
なし  
exit コマンド実行によるログアウト  
autologout  
無操作監視による強制ログアウト  
clear  
clear lineコマンドによる強制ログアウト  
reset  
resetコマンドによる強制ログアウト  
force  
C-Fabricによる強制ログアウト



## 1.11 ftp デーモンのメッセージ

### 1.11.1. ログイン成功

**【メッセージ】** ftpd: login <user> as <class> on ftp <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ftp で正常にログインできた場合に出力されます。

**【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
admin 管理者クラス  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address>  
クライアントのIP アドレス

### 1.11.2. ログイン失敗(認証エラー)

**【メッセージ】** ftpd: failed login <user> on ftp <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ftp でログインユーザ名またはパスワードが異なるためにログインできなかった場合に出力されま  
す。

**【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address>  
クライアントのIP アドレス

### 1.11.3. ファイル蓄積完了

**【メッセージ】** ftpd: <filename> Write complete

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ファイル蓄積(クライアントからのput) によりROM が上書きされたことを示します。

**【パラメタの意味】** <filename>  
上書きされたファイル名

### 1.11.4. ファイル回収完了

**【メッセージ】** ftpd: <filename> Read complete

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ファイル回収(クライアントからのget) によりROM が読み出されたことを示します。

**【パラメタの意味】** <filename>  
読み出されたファイル名

### 1.11.5. ログイン終了

<b>【メッセージ】</b>	ftpd: exit <user> as <class> on ftp <line_number> from <address> [(<reason>)]
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	ftp でのログインを終了した場合に出力されます。 15 分間無操作状態が続いて自動切断により強制exit された場合やC-Fabric構築時に強制exitされた場合にも出力されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<user> ログインユーザ名 <class> ログインクラス admin 管理者クラス <line_number> ログイン回線番号 <address> クライアントのIP アドレス <reason> なし exit コマンド実行によるログアウト autologout 無操作監視による強制ログアウト clear clear lineコマンドによる強制ログアウト reset resetコマンドによる強制ログアウト force C-Fabricによる強制ログアウト

## 1.12 ssh デーモンのメッセージ

### 1.12.1. ssh ホスト認証鍵生成開始

<b>【メッセージ】</b>	sshd: generating public/private host key pair.
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	本装置のssh ホスト認証鍵の生成を開始した場合に出力されます。

### 1.12.2. ssh ホスト認証鍵生成完了

**【メッセージ】** sshd: generated public/private host key pair.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 本装置のssh ホスト認証鍵の生成を完了した場合に出力されます。本メッセージ出力後にssh 接続できるようになります。

### 1.12.3. ログイン失敗(認証エラー)

**【メッセージ】** sshsvr<thread\_no>: failed login <user> on ssh/sftp <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ssh またはsftp でユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

**【パラメタの意味】** <thread\_no>  
スレッド番号  
<user>  
ログインユーザ名  
<line\_number>  
ログイン回線番号  
<address>  
クライアントのIP アドレス

## 1.13 ssh ログインデーモンのメッセージ

### 1.13.1. ログイン成功

**【メッセージ】** sshlogin<thread\_no>: login <user> as <class> on ssh <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ssh で正常にログインできた場合に出力されます。

**【パラメタの意味】** <thread\_no> スレッド番号  
<user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
admin 管理者クラス  
user 一般ユーザクラス  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address>  
クライアントのIP アドレス

### 1.13.2. ログイン失敗(認証エラー)

**【メッセージ】** sshlogin<thread\_no>: failed login <user> on ssh <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ssh でユーザ名が異なるためにログインできなかった場合に出力されます。

**【パラメタの意味】** <thread\_no> スレッド番号  
<user> ログインユーザ名  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address> クライアントのIP アドレス

### 1.13.3. ログイン終了

**【メッセージ】** sshlogin<thread\_no>: exit <user> as <class> on ssh <line\_number> from <address> [(<reason>)]

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ssh でexit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制exitされた場合やC-Fabric構築時に強制exitされた場合にも出力されます。

**【パラメタの意味】** <thread\_no> スレッド番号  
<user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
admin 管理者クラス  
user 一般ユーザクラス  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address> クライアントのIP アドレス  
<reason>  
なし  
exit コマンド実行によるログアウト  
autologout  
無操作監視による強制ログアウト  
clear  
clear lineコマンドによる強制ログアウト  
reset  
resetコマンドによる強制ログアウト  
force  
C-Fabricによる強制ログアウト

## 1.14 sftp デーモンのメッセージ

### 1.14.1. ログイン成功

**【メッセージ】** sftpd: login <user> as <class> on sftp <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** sftp で正常にログインできた場合に出力されます。

**【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
admin 管理者クラス  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address> クライアントのIP アドレス

### 1.14.2. ログイン失敗(認証エラー)

**【メッセージ】** sftpd: failed login <user> on sftp <line\_number> from <address>

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** sftp でユーザ名が異なるためにログインできなかった場合に出力されます。

**【パラメタの意味】** <user> ログインユーザ名  
<line\_number> ログイン回線番号  
<address> クライアントのIP アドレス

### 1.14.3. ファイル蓄積完了

**【メッセージ】** sftpd: <filename> Write complete

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ファイル蓄積(クライアントからのput) によりROM が上書きされたことを示します。

**【パラメタの意味】** <filename> 上書きされたファイル名

### 1.14.4. ファイル回収完了

**【メッセージ】** sftpd: <filename> Read complete

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ファイル回収(クライアントからのget) によりROM が読み出されたことを示します。

**【パラメタの意味】** <filename> 読み出されたファイル名

### 1.14.5. ログイン終了

<b>【メッセージ】</b>	sftpd: exit <user> as <class> on sftp <line_number> from <address> [(<reason>)]
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	sftp でのログインを終了した場合に出力されます。15 分間無操作状態が続いて自動切断により強制exit された場合やC-Fabric構築時に強制exitされた場合にも出力されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<user> ログインユーザ名 <class> ログインクラス admin 管理者クラス <line_number> ログイン回線番号 <address> クライアントのIP アドレス <reason> なし exit コマンド実行によるログアウト autologout 無操作監視による強制ログアウト clear clear lineコマンドによる強制ログアウト reset resetコマンドによる強制ログアウト force C-Fabricによる強制ログアウト

## 1.15 enableのメッセージ

### 1.15.1. enable 成功

<b>【メッセージ】</b>	<name>: admin: authentication to <user> succeeded on <apl_name> <line_number>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	enable コマンドで認証に成功し、正常に管理者クラスに移行できた場合に出力されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<name> enable コマンドを実行したプログラム telexec0~3 : telnet および goコマンドでenable コマンドを実行した sshexec0~4 : ssh でenable コマンドを実行した cmdexec : コンソールでenable コマンドを実行した <user> ログイン管理者クラスのユーザ名 <apl_name> enable コマンドを実行したアプリケーション名 vty0~3 : telnet および goコマンドでenable コマンドを実行した ssh0~4 : ssh でenable コマンドを実行した console : コンソールでenable コマンドを実行した <line_number> ログイン回線番号

### 1.15.2. enable 失敗(認証エラー)

**【メッセージ】** <name>: admin: authentication to <user> failed on <apl\_name> <line\_number>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** enable コマンドで認証に失敗し、管理者クラスに移行できなかった場合に出力されます。  
**【パラメタの意味】** <name> enable コマンドを実行したプログラム  
telexec0~3 : telnet および goコマンドでenable コマンドを実行した  
sshexec0~4 : ssh でenable コマンドを実行した  
cmdexec : コンソールでenable コマンドを実行した  
<user> ログイン管理者クラスのユーザ名  
<apl\_name> enable コマンドを実行したアプリケーション名  
vty0~3 : telnet および goコマンドでenable コマンドを実行した  
ssh0~4 : ssh でenable コマンドを実行した  
console : コンソールでenable コマンドを実行した  
<line\_number> ログイン回線番号

### 1.15.3. enable 終了

**【メッセージ】** <name>: admin: exit <user> on <apl\_name> <line\_number>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** enable コマンドで管理者クラスに移行していた状態から一般ユーザクラスに復帰した場合に表示されます。  
**【パラメタの意味】** <name> enable コマンドを実行したプログラム  
telexec0~3 : telnet および goコマンドでenable コマンドを実行した  
sshexec0~4 : ssh でenable コマンドを実行した  
cmdexec : コンソールでenable コマンドを実行した  
<user> ログイン管理者クラスのユーザ名  
<apl\_name> enable コマンドを実行したアプリケーション名  
vty0~3 : telnet および goコマンドでenable コマンドを実行した  
ssh0~4 : ssh でenable コマンドを実行した  
console : コンソールでenable コマンドを実行した  
<line\_number> ログイン回線番号

## 1.16 SNMP のメッセージ

### 1.16.1. SNMP 認証失敗

- 【メッセージ】** snmpd: authentication failed. from <address> [<name>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 許可のないSNMP ホストからのアクセスがあったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <address> SNMP 認証失敗の原因となったIP アドレス  
<name>  
SNMP 認証に使用されたコミュニティ名(SNMPv1/SNMPv2c 時) またはユーザ名(SNMPv3 時)

## 1.17 DHCP クライアントのメッセージ

注意事項：ファブリック代表仮想 IP アドレスまたはドメイン代表仮想 IP アドレスは lan0 となります。

### 1.17.1. IPアドレス獲得成功

- 【メッセージ】** dhcpcd: Client received DHCPACK [<IP address>] [lan<no>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** DHCP サーバから DHCPACK を受信し、正常に IP アドレスを受け取ったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <IP address>  
DHCP サーバから割り当てられた IP アドレス  
<no>  
受信 LAN 定義番号

### 1.17.2. リース更新成功

- 【メッセージ】** dhcpcd: DHCPACK contains different 'your' IP address. reconfigure to new address  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** リース更新で DHCP サーバから DHCPACK を受信したが、現在使用中の IP アドレスと異なるアドレスが割り当てられたため新しいアドレスに再構成し直します。

### 1.17.3. リース更新失敗1

- 【メッセージ】** dhcpcd: Received DHCPNAK(RENEWING). lan<no> go to INIT state  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** リース更新中(RENEWING 状態)に DHCP サーバから DHCPNAK を受信したため、INIT 状態に遷移し LAN インタフェースを再初期化します。  
**【パラメタの意味】** <no>  
受信 LAN 定義番号



#### 1.17.4. リース更新失敗2

- 【メッセージ】** dhcpd: Received DHCPNAK(REBINDING). lan<no> go to INIT state  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** リース更新中(REBINDING 状態)にDHCPサーバからDHCPNAKを受信したため、INIT 状態に遷移しLAN  
インタフェースを再初期化します。  
**【パラメタの意味】** <no>  
受信LAN定義番号

#### 1.17.5. リース期間満了

- 【メッセージ】** dhcpd: The lease time expired. [lan<no>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** リース期間が満了したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <no>  
受信LAN定義番号

#### 1.17.6. IPアドレスの割り当て

- 【メッセージ】** nsm: <address> was assigned to <interface> from <protocol>.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv4 DHCPサーバから獲得したIPアドレスをインタフェースに割り当てたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <address>  
IPアドレス  
<interface>  
インタフェース名  
<protocol>  
プロトコル種別

#### 1.17.7. IPアドレスの重複

- 【メッセージ】** nsm: <address> cannot be assigned to <interface> from <protocol>, because duplicated.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv4 DHCPサーバから獲得したネットワークアドレスが重複しているため、インタフェースに割り  
当てることができなかったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <address>  
IPアドレス  
<interface>  
インタフェース名  
<protocol>  
プロトコル種別

### 1.17.8. デフォルトスタティック経路の重複

- 【メッセージ】** nsm: This route cannot be added because the distance is contradictory. <route> from <protocol>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** デフォルトルートが既に存在していたため、新たなデフォルトルートを破棄したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <route>  
破棄した経路情報(0.0.0.0/0:デフォルトルート)  
<protocol>  
プロトコル種別

### 1.17.9. スタティックエントリ数オーバフロー

- 【メッセージ】** nsm: This route cannot be added because the number of static routes has reached maximum. <route>  
from <protocol>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** スタティック経路を追加しようとした場合に、スタティック経路のエントリ数が最大値に達して  
いたため破棄したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <route>  
破棄した経路情報(0.0.0.0/0:デフォルトルート)  
<protocol>  
プロトコル種別

## 1.18 ブロードキャスト/マルチキャストストーム制御のメッセージ

### 1.18.1. 異常検出メッセージ

- 【メッセージ】** protocol: Reception of the <frame\_type> frame exceeded restriction.<ether=<ether\_num>>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 監視していた受信レートが閾値を超えたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <frame\_type>  
閾値を超えたフレーム種別  
multicast/broadcast:  
マルチキャストフレームまたは、ブロードキャストフレーム  
broadcast:  
ブロードキャストフレーム  
<ether\_num>  
ether ポート番号

## 1.18.2. 復旧検出メッセージ

- 【メッセージ】** protocol: Reception of the <frame\_type> frame returned in restriction. <ether=<ether\_num>>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 監視していた受信レートが閾値の範囲に復帰したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <frame\_type>  
閾値範囲に復帰したフレーム種別  
multicast/broadcast:  
マルチキャストフレームまたは、ブロードキャストフレーム  
broadcast:  
ブロードキャストフレーム  
<ether\_num>  
ether ポート番号

## 1.19 LLDP 関連のメッセージ

### 1.19.1. 送信LLDPDU のオーバーフロー

- 【メッセージ】** lldpd: ether <number> send LLDPDU size overflow.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** LLDP 情報が送信可能なフレーム長を超えたため、送信するLLDPDU にすべてのLLDP情報を入れることができなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <number>  
送信LLDPDU にすべてのLLDP 情報を入れることができなかったポートのポート番号

## 1.20 DCBXのメッセージ

### 1.20.1. DCBX control misc error

- 【メッセージ】** dcbxd: a misc error occurs with DCBX control. (ether <ether\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信DCBX-TLVのcontrol Sub-TLVでフォーマットエラー(サイズ異常等)を検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号

### 1.20.2. DCBX feature misc error

- 【メッセージ】** dcbxd: a misc error occurs with DCBX feature. (ether <ether\_num>) (feature <type\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信DCBX-TLVのfeature Sub-TLVでフォーマットエラー(サイズ異常等)を検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号  
<type\_num>  
featureタイプ番号

### 1.20.3. DCBX multiple peers

- 【メッセージ】** dcbxd: multiple LLDP neighbors are detected on the same port. (ether <ether\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** multiple LLDP neighborsを検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号

### 1.20.4. DCBX LLDP TX disabled

- 【メッセージ】** dcbxd: the LLDP transmit has been disabled. (ether <ether\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** CEE有効ポートでLLDP送信がdisable設定されているため、DCBXが無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号

### 1.20.5. DCBX LLDP RX disabled

- 【メッセージ】** dcbxd: the LLDP receive has been disabled. (ether <ether\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** CEE有効ポートでLLDP受信がdisable設定されているため、DCBXが無効になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号

### 1.20.6. DCBX duplicate control TLV

- 【メッセージ】** dcbxd: a duplicate control Sub-TLV is detected. (ether <ether\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信DCBX-TLVで複数のcontrol Sub-TLVを検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号

### 1.20.7. DCBX duplicate feature TLV

- 【メッセージ】** dcbxd: a duplicate feature Sub-TLV is detected. (ether <ether\_num>) (feature <type\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信DCBX-TLVで複数の同じfeature Sub-TLVを検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号  
<type\_num>  
featureタイプ番号

### 1.20.8. DCBX not supported feature

- 【メッセージ】** dcbxd: a feature is not supported. (ether <ether\_num>) (feature <type\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 隣接装置では未サポートのfeatureが存在することを検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号  
<type\_num>  
featureタイプ番号

### 1.20.9. DCBX no response

- 【メッセージ】** dcbxd: the peer has stopped responding as evidenced by an LLDP timeout event. (ether <ether\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** LLDPタイムアウトが発生したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号

### 1.20.10. DCBX peer config mismatch

- 【メッセージ】** dcbxd: the configuration received from peer results into partial or complete mismatch. (ether <ether\_num>) (feature <type\_num>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 設定比較エラーが発生したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号  
<type\_num>  
featureタイプ番号

### 1.20.11. DCBX misc error

- 【メッセージ】** dcbxd: a misc error occurs with DCBX TLV.(ether <ether\_num>)(<info>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信DCBX-TLVの全体でフォーマットエラー(サイズ異常等)を検出したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <ether\_num>  
etherポート番号  
<info>  
異常時内部情報

## 1.21 AAA/RADIUS のメッセージ

### 1.21.1. RADIUS 認証サーバ未応答

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group\_id>:no response received.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから認証結果が通知されなかったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

### 1.21.2. RADIUS 認証同時要求数オーバ

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group\_id>: request too much.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS クライアントの認証要求に対して、同時要求数がRADIUSプロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

### 1.21.3. RADIUS 認証構成定義無効

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group\_id>: invalid configuration.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

#### 1.21.4. RADIUS 認証メモリ枯渇

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group\_id>: memory allocation failed.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS クライアントの認証要求に対して、メモリが枯渇したため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

#### 1.21.5. RADIUS 認証共有鍵不一致

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group\_id> bad authentication secret.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

#### 1.21.6. Access-Challenge の受信

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: Access-Challenge not support (<id>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS クライアントが本装置で未サポートのAccess-Challenge を受信したため、アクセスユーザの認証に失敗したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名

#### 1.21.7. Message-Authenticator 不適性

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: received Message-Authenticator have unmatched value (<id>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信したRADIUS パケットのMessage-Authenticator が一致しなかったため、受信パケットが改ざんされているものとして、破棄したことを意味します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名

### 1.21.8. EAP-Message の破棄(Message-Authenticator 未添付)

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: received EAP-Message without Message-Authenticator (<id>)
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信したEAP-Message を含むRADIUS パケットに必須アトリビュートであるMessage-Authenticator 属性が添付されていなかったため、受信パケットを破棄したことを意味します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名

### 1.21.9. アトリビュート作成失敗(送信バッファオーバーフロー)

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: attribute <attr\_type> create failed. send buffer overflow for aaa group <group\_id> user id <id>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS サーバからクライアントに送信するアクセスユーザのユーザ情報が大きすぎるため、送信パケットを破棄したことを意味します。RADIUS サーバは4096 バイト以上の認証結果をクライアントに通知できないため、アクセスユーザのユーザ情報に多数の経路情報を定義した場合などに、上記理由により送信パケットが破棄されることがあります。
- 【パラメタの意味】** <attr\_type>  
オーバーフローしたアトリビュートの属性値  
<group\_id>  
AAAグループID  
<id> アクセスユーザ名

### 1.21.10. 認証処理失敗(メモリ枯渇)

- 【メッセージ】** aaad: cannot process due to no resource [mac=<mac\_addr>]
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** メモリ不足のため、認証要求が無視されたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <mac\_addr>  
認証要求が無視された端末のMACアドレス

### 1.21.11. 未サポートEAP オプション受信

- 【メッセージ】** aaad: received option is not supported [option=<code>]
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 受信したEAP に未サポートのオプションが含まれていたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <code> 未サポートのオプションコード



### 1.21.12. 認証アルゴリズム不一致

- 【メッセージ】** aaad: desirable algorithm by supplicant is not MD5 [desired type=<algorithm>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 端末(Supplicant) からMD5 以外の認証アルゴリズムを要求されたために、認証が失敗したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <algorithm>  
端末(Supplicant) 側が要求したアルゴリズムコード

### 1.21.13. 未サポートの packets 受信

- 【メッセージ】** aaad: received unrecognized code packet [<code>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 未サポートパケットコードのEAP パケットを受信したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <code> 未サポートのパケットコード

### 1.21.14. パケットシーケンスエラー検出

- 【メッセージ】** aaad: unexpectable message received [type=<type>, host=<mac\_addr>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** パケットシーケンス異常を検出したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <type> パケットタイプ  
<mac\_addr>  
端末(Supplicant) のMACアドレス

### 1.21.15. メモリ枯渇による認証失敗

- 【メッセージ】** aaad: cannot allocate memory to indicate about authentication result  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** メモリ枯渇により認証処理が失敗したことを示します。

### 1.21.16. RADIUS 認証取り消し

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group\_id>: authentication canceled.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** RADIUS クライアントの認証要求に対して、認証依頼元が認証要求を取り消したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

### 1.21.17.RADIUS 認証サーバダウン

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: radius authentication server <number> on aaa <group\_id> dead.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS 認証サーバがalive 状態からdead 状態になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAAグループID  
<number>  
認証サーバ定義番号

### 1.21.18.RADIUS 認証サーバ復旧

- 【メッセージ】** aaa\_radiusd: radius authentication server <number> on aaa <group\_id> alive.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS 認証サーバがdead 状態からalive 状態になったことを示します。
- 【パラメタの意味】** <group\_id>  
AAAグループID  
<number>  
認証サーバ定義番号

### 1.21.19.サーバダウン時認証成功

- 【メッセージ】** aaad: radius authentication server dead for <id> on aaa <group\_id>: authentication request succeeded
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** RADIUS サーバがdead 状態で、アクセスが許可されたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id>  
AAAグループID

## 1.22 AAA/TACACS+のメッセージ

### 1.22.1. TACACS+認証失敗

<b>【メッセージ】</b>	aaa_tacacspd: authentication <number> request failed for <id> on aaa <group_id>: <reason>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	TACACS+認証が失敗したことを示します。
<b>【パラメタの意味】</b>	<number> 認証サーバ定義番号 <id> アクセスユーザ名 <group_id> AAAグループID <reason> 失敗理由 connect failed. TACACS+サーバとのTCP接続が失敗したことを示します。 disconnected by server. TACACS+サーバからTCP接続を切断されたことを示します。 no reply received. 認証要求に対して、TACACS+サーバから認証結果が通知されなかったことを示します。invalid reply packet.認証要求に対して、TACACS+サーバからの応答が異常であったため応答を破棄したことを示します。このメッセージは応答パケットがデータの破壊や改竄、共有鍵不一致などにより、正常なパケットと判断できなかったことを示します。

### 1.22.2. TACACS+認可失敗

<b>【メッセージ】</b>	aaa_tacacspd: authorization <number> request failed for <id> on aaa <group_id>: <reason>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	TACACS+認可が失敗したことを示します。
<b>【パラメタの意味】</b>	<number> 認可サーバ定義番号 <id> アクセスユーザ名 <group_id> AAAグループID <reason> 失敗理由 connect failed. TACACS+サーバとのTCP接続が失敗したことを示します。 disconnected by server. TACACS+サーバからTCP接続を切断されたことを示します。 no response received. 認可要求に対して、TACACS+サーバから認可結果が通知されなかったことを示します。invalid response packet. 認証要求に対して、TACACS+サーバからの応答が異常であったため応答を破棄したことを示します。このメッセージは応答パケットがデータの破壊や改竄、共有鍵不一致などにより、正常なパケットと判断できなかったことを示します。

### 1.22.3. TACACS+認証応答メッセージ

<b>【メッセージ】</b>	aaa_tacacspd: authentication <number> reply message for <id> on aaa <group_id>: status=<status> message=<message>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	TACACS+クライアントの認証要求に対して、TACACS+サーバからの応答にメッセージが含まれている場合に表示されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<number> 認証サーバ定義番号 <id> アクセスユーザ名 <group_id> AAAグループID <status> 応答パケットのステータスを示します。以下のいずれかのステータスを表示します。 ・ ERROR 認証失敗。 ・ FOLLOW 認証失敗。認証を代替のサーバで行うよう指定がある場合に示されます。 <message> TACACS+認証サーバからのメッセージ内容を表示します。

#### 1.22.4. TACACS+認証サーバダウン

**【メッセージ】** aaa\_tacacspd: tacacs+ authentication <number> on aaa <group\_id> server dead.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** TACACS+認証サーバがalive状態からdead状態になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <number> 認証サーバ定義番号  
<group\_id> AAAグループID

#### 1.22.5. TACACS+認証サーバ復旧

**【メッセージ】** aaa\_tacacspd: tacacs+ authentication <number> on aaa <group\_id> server alive.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** TACACS+認証サーバがdead状態からalive状態になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <number> 認証サーバ定義番号  
<group\_id> AAAグループID

#### 1.22.6. TACACS+認可サーバダウン

**【メッセージ】** aaa\_tacacspd: tacacs+ authorization <number> on aaa <group\_id> server dead.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** TACACS+認可サーバがalive状態からdead状態になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <number> 認可サーバ定義番号  
<group\_id> AAAグループID

#### 1.22.7. TACACS+認可サーバ復旧

**【メッセージ】** aaa\_tacacspd: tacacs+ authorization <number> on aaa <group\_id> server alive.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** TACACS+認可サーバがdead状態からalive状態になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <number> 認可サーバ定義番号  
<group\_id> AAAグループID

#### 1.22.8. TACACS+認証サーバダウン時認証成功

**【メッセージ】** aaad: tacacs+ authentication server dead for <id> on aaa <group\_id>: authentication request succeeded  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** TACACS+認証サーバがdead状態で、アクセスが許可されたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id> AAAグループID

### 1.22.9. TACACS+認可サーバダウン時認可成功

- 【メッセージ】** aaad: tacacs+ authorization server dead for <id> on aaa <group\_id>: authorization request succeeded
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** TACACS+認可サーバがdead状態で、アクセスが許可されたことを示します。
- 【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id> AAAグループID

## 1.23 AAA/LDAPのメッセージ

### 1.23.1. LDAP認証失敗

- 【メッセージ】** aaa\_ldapd: authentication <number> request failed for <id> on aaa <group\_id>: <reason>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** LDAP認証が失敗したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <number> 認証サーバ定義番号  
<id> アクセスユーザ名  
<group\_id> AAAグループID  
<reason> 失敗理由  
connect failed.  
LDAPサーバとのTCP接続が失敗したことを示します。  
disconnected by server.  
LDAPサーバからTCP接続を切断されたことを示します。  
no reply received.  
認証要求に対して、LDAPサーバから認証結果が通知されなかったことを示します。  
invalid reply packet.  
認証要求に対して、LDAPサーバからの応答が異常であったため応答を破棄したことを示します。  
このメッセージは応答パケットがデータの破壊や改竄などにより、正常なパケットと判断できなかったことを示します。

### 1.23.2. LDAP認証応答メッセージ

<b>【メッセージ】</b>	aaa_ldapd: authentication <number> reply message for <id> on aaa <group_id>: result=<result> ErrMsg=<ErrMsg>
<b>【プライオリティ】</b>	LOG_INFO
<b>【意味】</b>	LDAPクライアントの認証要求に対して、LDAPサーバからの応答にメッセージが含まれている場合に 表示されます。
<b>【パラメタの意味】</b>	<number> 認証サーバ定義番号 <id> アクセスユーザ名 <group_id> AAAグループID <result> : result_code(result_desc) 応答パケットの認証結果を示します。以下のいずれかの認証失敗の結果を表示します。 <result_desc>                      <result_code> ・ operationsError                      (1) ・ protocolError                        (2), ・ timeLimitExceeded                    (3), ・ sizeLimitExceeded                    (4), ・ compareFalse                        (5), ・ compareTrue                         (6), ・ authMethodNotSupported            (7), ・ strongerAuthRequired                (8), ・ referral                              (10), ・ adminLimitExceeded                  (11), ・ unavailableCriticalExtension        (12), ・ confidentialityRequired              (13), ・ saslBindInProgress                  (14), ・ noSuchAttribute                      (16), ・ undefinedAttributeType              (17), ・ inappropriateMatching                (18), ・ constraintViolation                  (19), ・ attributeOrValueExists                (20), ・ invalidAttributeSyntax                (21), ・ noSuchObject                         (32), ・ aliasProblem                         (33), ・ invalidDNyntax                        (34), ・ aliasDereferencingProblem            (36), ・ inappropriateAuthentication        (48), ・ invalidCredentials                    (49), ・ insufficientAccessRights              (50), ・ busy                                    (51), ・ unavailable                            (52),

- ・ unwillingToPerform (53),
- ・ loopDetect (54),
- ・ namingViolation (64),
- ・ objectClassViolation (65),
- ・ notAllowedOnNonLeaf (66),
- ・ notAllowedOnRDN (67),
- ・ entryAlreadyExists (68),
- ・ objectClassModsProhibited (69),
- ・ affectsMultipleDSAs (71),
- ・ other (80)

<ErrMsg>

LDAPサーバから受信するエラーメッセージ。NULL場合がある。

### 1.23.3. LDAP認証サーバダウン

**【メッセージ】** aaa\_ldapd: ldap authentication <number> on aaa <group\_id> server dead.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** LDAP認証サーバがalive状態からdead状態になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <number> 認証サーバ定義番号  
<group\_id> AAAグループID

### 1.23.4. LDAP認証サーバ復旧

**【メッセージ】** aaa\_ldapd: ldap authentication <number> on aaa <group\_id> server alive.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** LDAP認証サーバがdead状態からalive状態になったことを示します。

**【パラメタの意味】** <number> 認証サーバ定義番号  
<group\_id> AAAグループID

### 1.23.5. LDAP認証サーバダウン時認証成功

**【メッセージ】** aaad: ldap authentication server dead for <id> on aaa <group\_id>: authentication request succeeded

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** LDAP認証サーバがdead状態で、アクセスが許可されたことを示します。

**【パラメタの意味】** <id> アクセスユーザ名  
<group\_id> AAAグループID



## 1.24 L2 ネットワークサービスのメッセージ

### 1.24.1. L2 ネットワークサービス起動異常

- 【メッセージ】** l2nsm: Cannot initialize(<information>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** L2 ネットワークサービスの起動に失敗したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <information> 起動失敗時の詳細情報

### 1.24.2. カーネル情報設定異常

- 【メッセージ】** l2nsm: Cannot set kernel info(<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** カーネル情報の設定が異常のため、設定できずにL2 ネットワークサービスが停止したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <error> 異常の要因コード

### 1.24.3. 内部通信ソケット異常(汎用ソケット)

- 【メッセージ】** l2nsm: Cannot open socket for generic(<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 内部通信で使用するソケット生成が異常のため、L2 ネットワークサービスが停止したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <error> 異常の要因コード

### 1.24.4. 内部通信ソケット受信異常(L2 ソケット異常)

- 【メッセージ】** l2nsm: L2link socket could not received data(<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ポート状態の通知などに使用する内部通信ソケットの受信が、異常となったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <error> 異常の要因コード

### 1.24.5. 内部通信ソケット受信異常(汎用ソケット異常)

- 【メッセージ】** l2nsm: Generic socket could not received data(<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 他モジュールからの通知受信に使用する内部通信ソケットの受信が、異常となったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <error> 異常の要因コード

#### 1.24.6. ポート情報通知矛盾検出

- 【メッセージ】** l2nsm: Interface(<port>) is not found in l2link event(<event>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 通知されたポート情報が、L2 ネットワークサービスのポート情報と矛盾しているため破棄したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <port\_no> 通知されたポート番号(1~) を示します。  
<event> 通知された情報種別を示します。

#### 1.24.7. 受信データ矛盾検出

- 【メッセージ】** l2nsm: Generic socket received data, but invalid data(<reason>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 受信したデータとL2 ネットワークサービスの情報が矛盾しているため破棄したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <reason> 破棄した理由を示します。

#### 1.24.8. L2プロトコル同期異常

- 【メッセージ】** l2nsm: L2 protocol sync mode is timed out in startup  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 起動時でのL2 ネットワークサービスと各L2 プロトコルとの同期処理がタイムアウトしたことを示します。
- 【メッセージ】** l2nsm: L2 protocol sync mode is canceled in enable  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 起動時でのL2 ネットワークサービスと各L2 プロトコルとの同期処理が解除されたことを示します。

#### 1.24.9. ダウン通知同期異常

- 【メッセージ】** l2nsm: Down event is timed out in detach synchronous mode(<port\_info>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 定義変更時でのポートダウン通知の同期処理がタイムアウトしたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <port\_info> 同期処理がタイムアウトになったポート情報

#### 1.24.10.ポート活性化通知異常

- 【メッセージ】** l2nsm: Cannot attach port(<port\_info>)[<error>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** カーネルに対するポート活性化通知が異常となったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <port\_info> 活性化通知を行ったポート情報  
<error> 通知異常の要因コードを示します。

#### 1.24.11.ポート非活性化通知異常

- 【メッセージ】** l2nsm: Cannot detach port(<port\_info>)[<error>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** カーネルに対するポート非活性化通知が異常となったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <port\_info> 非活性化通知を行ったポート情報  
<error> 通知異常の要因コードを示します。

#### 1.24.12.追加処理異常

- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Interface(<port\_no>) not bound(<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ポート情報の定義反映が行えず、該当ポートでのL2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <port\_no> 無効となったポート番号(1～) を示します。  
<error> 設定異常の要因コードを示します。
- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Vlan[<vid>] add error(<mode>:<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** VLAN 情報の定義反映が行えず、該当VLAN でのL2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <vid> VLAN ID を示します。  
<mode> 動作モードを表します。  
common 起動時、動的定義変更時動作  
enable 動的定義変更時動作  
<error> 設定異常の要因コードを示します。
- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Cannot bind vlan[<vid>] to port[<port\_no>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** VLAN 情報のポートへの定義反映が行えず、該当ポート、該当VLAN でのL2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <vid> VLAN ID を示します。  
<port\_no> ポート番号(1～) を示します。

- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Cannot add vlan[<vid>] to port[<port\_no>](<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** VLAN 情報のポートへの定義反映が行えず、該当ポート、該当VLAN でのL2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <vid> VLAN ID を示します。  
<port\_no> ポート番号(1～) を示します。  
<error> 設定異常の要因コードを示します。

### 1.24.13. 削除処理異常

- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Vlan[<vid>] delete error(<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** VLAN 情報の定義削除が行えず、該当VLAN でのL2 ネットワークサービスが継続されることを示します。  
**【パラメタの意味】** <vid> VLAN ID を示します。  
<error> 設定異常の要因コードを示します。

- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Cannot unbind vlan[<vid>] to port[<port\_no>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** VLAN 情報のポートへの定義削除が行えず、該当ポート、該当VLAN でのL2 ネットワークサービスが継続することを示します。  
**【パラメタの意味】** <vid> VLAN ID を示します。  
<port\_no>ポート番号(1～) を示します。

- 【メッセージ】** l2nsm: [CONFIG] Cannot delete vlan[<vid>] to port[<port\_no>](<error>)  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** VLAN 情報のポートへの定義削除が行えず、該当ポート、該当VLAN でのL2 ネットワークサービスが継続することを示します。  
**【パラメタの意味】** <vid> VLAN ID を示します。  
<port\_no> ポート番号(1～) を示します。  
<error> 設定異常の要因コードを示します。

## 1.25 IPv6 DHCP に関するメッセージ

### 1.25.1. IPv6アドレス獲得成功

- 【メッセージ】** dhcp6cd: Received Reply address <address> <interface>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv6 DHCPサーバからReplyを受信し、正常にIPv6アドレスを受け取ったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <address> IPv6 DHCPサーバから割り当てられたIPv6アドレス  
<interface> インタフェース名

### 1.25.2. IPv6アドレスの割り当て

- 【メッセージ】** nsm: <address>/64 was assigned to <interface> from DHCPclient.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv6 DHCPサーバから獲得したIPv6アドレスをインタフェースに割り当てたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <address> IPv6アドレス  
<interface> インタフェース名

### 1.25.3. IPv6アドレスの重複

- 【メッセージ】** nsm: <address>/64 cannot be assigned to <interface> from DHCPclient, because duplicated.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv6 DHCPサーバから獲得したIPv6アドレスが重複しているため、インタフェースに割り当てることができなかったことを示します。  
**【パラメタの意味】** <address> IPv6アドレス  
<interface> インタフェース名

### 1.25.4. リース更新失敗1

- 【メッセージ】** dhcp6cd: Renewing failure. <interface> go to REBIND state  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv6 DHCPサーバから獲得した情報のリース更新(RENEW)に失敗したため、REBIND 状態に遷移します。  
**【パラメタの意味】** <interface> インタフェース名

### 1.25.5. リース更新失敗2

- 【メッセージ】** dhcp6cd: Rebinding failure. <interface> go to INIT state  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** IPv6 DHCPサーバから獲得した情報のリース更新(REBIND)に失敗したため、INIT 状態に遷移します。  
**【パラメタの意味】** <interface> インタフェース名

## 1.26 エッジ仮想スイッチ情報関連のメッセージ

### 1.26.1. リフレクティブリレー設定

- 【メッセージ】** evbd: reflectiverelay start. [<interface>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** リフレクティブリレー動作設定で auto 設定時、サーバとの LLDP ネゴシエーションによりリフレクティブリレーが設定された場合に出力されます。  
**【パラメタの意味】** <interface>  
<domain\_identifier>/<switch\_identifier>/<chassis\_identifier>/<port>の形式で指定した識別情報

### 1.26.2. リフレクティブリレー設定解除

- 【メッセージ】** evbd: reflectiverelay stop. [<interface>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** リフレクティブリレー動作設定で auto 設定時、サーバとの LLDP ネゴシエーションによりリフレクティブリレーの設定が解除された場合に出力されます。  
**【パラメタの意味】** <interface>  
<domain\_identifier>/<switch\_identifier>/<chassis\_identifier>/<port>の形式で指定した識別情報

### 1.26.3. プロファイル設定

- 【メッセージ】** vdpd: port-profile added. [interface=<interface>,vfab\_id=<vfab\_id>,pprofile\_id=<pprofile\_id>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** プロファイルが設定されたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <interface>  
<domain\_identifier>/<switch\_identifier>/<chassis\_identifier>/<port>の形式で指定した識別情報  
<vfab\_id> VFAB 識別番号  
<pprofile\_id> プロファイル定義番号

#### 1.26.4. プロファイル削除

- 【メッセージ】** vdpd: port-profile deleted. [interface=<interface>,vfab\_id=<vfab\_id>,pprofile\_id=<pprofile\_id>]  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** プロファイルが削除されたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <interface>  
<domain\_identifier>/<switch\_identifier>/<chassis\_identifier>/<port>の形式で指定した識別情報  
<vfab\_id> VFAB 識別番号  
<pprofile\_id> プロファイル定義番号

### 1.27 C-Fabric関連のメッセージ

#### 1.27.1. Root ドメイン Masterスイッチ決定

- 【メッセージ】** cfabd: The master switch of the root domain was decided to <fabric id>/<domain id>/<switch id>.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** Root ドメインのMasterスイッチが決定したことを示します。Root ドメインのMasterスイッチで出力されます。  
**【パラメタの意味】** <fabric id> ファブリック ID  
<domain id> ドメイン ID  
<switch id> スイッチ ID

#### 1.27.2. Leaf ドメインの追加または削除

- 【メッセージ】** cfabd: Added a Leaf domain switch.<fabric id>/<domain id>/<switch id>  
cfabd: Removed a Leaf domain switch.<fabric id>/<domain id>/<switch id>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** Leaf ドメインが追加または削除されたことを示します。Root ドメインのMasterスイッチで出力されます。  
**【パラメタの意味】** <fabric id> ファブリック ID  
<domain id> ドメイン ID  
<switch id> スイッチ ID

### 1.27.3. Root ドメインの Master 構成定義更新

- 【メッセージ】** cfabd: Configuration was update by <fabric id>/<domain id>/<switch id>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** Root ドメインのMaster構成定義が更新されたことを示します。Root ドメインのMasterスイッチ以外のスイッチで出力されます。
- 【パラメタの意味】** <fabric id> ファブリックID  
<domain id> ドメインID  
<switch id> スイッチ ID

### 1.27.4. 自装置のファームウェア更新

- 【メッセージ】** cfabd: Firmware was update by <fabric id>/<domain id>/<switch id>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 自装置のファームウェアが更新されたことを示します。Root ドメインのMasterスイッチ以外のスイッチで出力されます。
- 【パラメタの意味】** <fabric id> ファブリックID  
<domain id> ドメインID  
<switch id> スイッチ ID

### 1.27.5. ローリングreset開始

- 【メッセージ】** cfabd: Started the rolling-reset procedure.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** ローリングresetが開始されたことを示します。Root ドメインのMasterスイッチで出力されます。

### 1.27.6. ローリングresetキャンセル

- 【メッセージ】** cfabd: Cancelled the rolling-reset procedure.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** ローリングresetがキャンセルされたことを示します。Root ドメインのMasterスイッチで出力されます。

### 1.27.7. ローリングreset完了

- 【メッセージ】** cfabd: The rolling-reset procedure was finished successfully.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** ローリングresetが完了したことを示します。ローリングresetで切り替え後のRoot ドメインのMasterスイッチで出力されます。



### 1.27.8. ローリングreset失敗

- 【メッセージ】** cfabd: The rolling-reset procedure was terminated by error at <fabric id>/<domain id>/<switch id>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 該当スイッチがローリングresetに失敗（resetできなかった。または、起動してこなかった。）したことを示します。Root ドメインのMasterスイッチで出力されます。
- 【パラメタの意味】** <fabric id> ファブリックID  
<domain id> ドメインID  
<switch id> スイッチ ID

### 1.27.9. 異常スイッチ検出

- 【メッセージ】** cfabd: Detected a CFAB switch with an abnormal state.<fabric id>/<domain id>/<switch id>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 異常スイッチを検出したことを示します。Root ドメインのMasterスイッチで出力されます。
- 【パラメタの意味】** <fabric id> ファブリックID  
<domain id> ドメインID  
<switch id> スイッチ ID

### 1.27.10. etherポートの種別設定不一致

- 【メッセージ】** cfabd: The type of the interface <interface> is set to <type1> though the configuration is<type2>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** etherポートの種別設定が実動作と異なることを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface>  
インタフェース：<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式  
<type1> 実動作のetherポート種別  
Upstream  
Downstream  
endpoint  
cir  
blocking  
<type2> 設定のetherポート種別  
Upstream  
Downstream  
endpoint  
cir

### 1.27.11. 接続スイッチの設定不一致

- 【メッセージ】** cfabd: The physical connection between the interface <interface1> and <interface2> is different from the actual connection <interface3>.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 接続スイッチの設定が実動作と異なることを示します。
- 【パラメタの意味】** <interface1> 自装置の接続インタフェース  
インタフェース：<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式  
<interface2> C-Fabric隣接スイッチの接続インタフェース説明で設定したインタフェース  
インタフェース：<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式  
<interface3> 相手装置の接続インタフェース  
インタフェース：<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

### 1.27.12. 仮想IPアドレス未設定

- 【メッセージ】** cfabd: Fabric IP address has not been set.  
cfabd: Domain <domain id> IP address has not been set.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 仮想IPアドレスの設定がされていない場合に出力されます。
- 【パラメタの意味】** <domain id> ドメインID

### 1.27.13. スイッチ再起動必須構成定義の変更

- 【メッセージ】** cfabexecd: Need to do reset after execute the save command.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** C-Fabric機能構成定義展開時にRootドメインのMasterスイッチ以外で、スイッチ再起動の必要な設定変更が生じた場合に出力されます。該当スイッチの再起動をcfabctl resetコマンドで行ってください。

## 1.28 FCoEのメッセージ

### 1.28.1. 仮想リンク確立

- 【メッセージ】** fcoed: virtual link was established. fc\_id <fc\_id> wwpn <wwpn>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ENodeの仮想ポート (VN\_Port) との間で仮想リンクを確立したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <fc\_id> VN\_Portに割り当てられたFC\_IDを示します。  
<wwpn> VN\_Portのポート名 (World Wide Name) を示します。

### 1.28.2. 仮想リンク切断

- 【メッセージ】** fcoed: virtual link was disconnected. <reason> fc\_id <fc\_id> wwpn <wwpn>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ENodeの仮想ポート (VN\_Port) との間の仮想リンクを切断したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <reason> 仮想リンク切断理由を以下のメッセージで示します。
  - ・"LOGO" 仮想ポート (VN\_Port) からログアウト要求されたことを示します。
  - ・"VN\_Port Timeout" 仮想ポート (VN\_Port) が監視タイムアウトしたことを示します。
  - ・"ENode Timeout" ENodeが監視タイムアウトしたことを示します。
  - ・"Re-LOGIN" 仮想リンク確立済みの仮想ポート(VN\_Port)がログインしたことを示します。
  - ・"Restart" FCFがリスタート (装置リセットを含みます) されたことを示します。<fc\_id> VN\_Portに割り当てられたFC\_IDを示します。  
<wwpn> VN\_Portのポート名 (World Wide Name) を示します。

### 1.28.3. 仮想リンク数上限超過

- 【メッセージ】** fcoed: virtual link entry is full.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ENodeの仮想ポート (VN\_Port) との間の仮想リンク数が上限を超過したため、仮想リンクを確立できないことを示します。

### 1.28.4. FCFエントリ登録

- 【メッセージ】** fcoed: FCF entry was added. mac <fcf-mac> switch\_name <switch\_name>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** FCFの検出により、FCFエントリを登録したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <fcf-mac> FCFのMACアドレスを示します。  
<switch\_name> FCFのファイバチャネルスイッチ名を示します。

### 1.28.5. FCFエントリ削除

- 【メッセージ】** fcoed: FCF entry was deleted. <reason> mac <fcf-mac> switch\_name <switch\_name>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** FCFエントリを削除したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <reason> FCFエントリが削除された理由を以下のメッセージで示します。
- ・"sync" 装置間接続時に行うFCF検出情報の同期により削除したことを示します。
  - ・"off" FCoE機能の無効化により削除したことを示します。
  - ・"inner" 外部FCF接続構成から内部FCF接続構成への変更により削除したことを示します。
  - ・"system" 系の変更により削除したことを示します。
  - ・"offline" FCF検出ポートの切断により削除したことを示します。
  - ・"timeout" FCF検出の監視タイムアウトにより削除したことを示します。
  - ・"other" その他の理由で削除したことを示します。
- <fcf-mac> FCFのMACアドレスを示します。
- <switch\_name> FCFのファイバチャネルスイッチ名を示します。

#### 1.28.6. FCFエントリ数上限超過

- 【メッセージ】** fcoed: FCF entry is full.
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** FCFエントリ数が上限を超過したため、FCFエントリを登録できないことを示します。

#### 1.28.7. 仮想リンクエントリ登録

- 【メッセージ】** fcoed: virtual link entry was added. fc\_id <fc\_id> switch\_name <switch\_name>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 仮想リンク確立の検出により、仮想リンクエントリを登録したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <fc\_id> 仮想リンクエントリのFC\_IDを示します。
- <switch\_name> FCFのファイバチャネルスイッチ名を示します。

#### 1.28.8. 仮想リンクエントリ削除

- 【メッセージ】** fcoed: virtual link entry was deleted. <reason> fc\_id <fc\_id> switch\_name <switch\_name>
- 【プライオリティ】** LOG\_INFO
- 【意味】** 仮想リンクエントリを削除したことを示します。
- 【パラメタの意味】** <reason> 仮想リンクエントリが削除された理由を以下のメッセージで示します。
- ・"sync" 装置間接続時に行う仮想リンク検出情報の同期により削除したことを示します。
  - ・"off" FCoE機能の無効化により削除したことを示します。
  - ・"logo" ENodeからのログアウト要求により削除したことを示します。
  - ・"clear" FCFからの仮想リンク切断通知により削除したことを示します。
  - ・"timeout" 仮想リンク検出の監視タイムアウトにより削除したことを示します。
  - ・"system" 系の変更により削除したことを示します。
  - ・"offline" 仮想リンク検出ポートの切断により削除したことを示します。

- ・ "fcf" FCF検出情報の初期化により削除したことを示します。
  - ・ "security" 仮想リンク検出ポートのセキュリティタイプの変更により削除したことを示します。
  - ・ "other" その他の理由で削除したことを示します。
- <fc\_id> 仮想リンクエントリのFC\_IDを示します。  
<switch\_name> FCFのファイバチャネルスイッチ名を示します。

### 1.28.9. 仮想リンクエントリ数上限超過

- 【メッセージ】** fcoed: virtual link entry is full.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 仮想リンクエントリ数が上限を超過したため、仮想リンクエントリを登録できないことを示します。

### 1.28.10. ドメイン内接続失敗

- 【メッセージ】** fcoed: connection failed. switch\_id <switch id> address <IP address>.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ドメイン内での装置間接続に規定回数（100回）連続で失敗したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <switch id> 接続先装置のスイッチ ID  
<IP address> 接続先装置のIPv6リンクローカルアドレス

### 1.28.11. ドメイン内接続成功

- 【メッセージ】** fcoed: connection succeeded. switch\_id <switch id> address <IP address>.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 「ドメイン内接続失敗」の発生後に接続に成功したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <switch id> 接続先装置のスイッチ ID  
<IP address> 接続先装置のIPv6リンクローカルアドレス

### 1.28.12. ドメイン間接続失敗

- 【メッセージ】** fcoed: connection failed. domain\_id <domain id> address <IP address>.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** ドメイン間での装置間接続に規定回数（100回）連続で失敗したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <domain id> 接続先装置のドメイン ID  
<IP address> 接続先装置のIPv6リンクローカルアドレス

### 1.28.13. ドメイン間接続成功

- 【メッセージ】** fcoed: connection succeeded. domain\_id <domain id> address <IP address>.  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 「ドメイン間接続失敗」の発生後に接続に成功したことを示します。

PRIMERGY コンバージドファブリックスイッチブレード(10Gbps 18/8+2)  
コンバージドファブリックスイッチ(CFX2000R/F)  
コンバージドファブリックメッセージ集

**【パラメタの意味】** <domain id> 接続先装置のドメイン ID  
<IP address> 接続先装置のIPv6リンクローカルアドレス

## 1.29 ループ検出機能のメッセージ

### 1.29.1. ループ検出

**【メッセージ】** l2loopd: Configuration Testing Protocol detects a loop in port <interface1> from port <interface2>.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 自Fabricからのループ監視フレーム受信により、ループを検出したことを示します。

**【パラメタの意味】** <interface1> 監視フレームを受信した装置のインタフェース：

<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

<interface2> 監視フレームを送信した装置のインタフェース：

<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

**【メッセージ】** l2loopd: Configuration Testing Protocol detects a loop in port <interface> from <machine> <mac> port <port>.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** 他装置からのループ監視フレーム受信により、ループを検出したことを示します。

**【パラメタの意味】** <interface> 監視フレームを受信した装置のインタフェース：

<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

<machine> 監視フレームを送信した装置名称(sysname、未設定時は機種名) 最大16文字

<mac> 監視フレームを送信した装置のMACアドレス

<port> 監視フレームを送信した装置の送信ポート

**【メッセージ】** l2loopd: Configuration Testing Protocol detects a loop in port <interface> by receiving the PAUSE frame.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ループ検出状態中にPAUSEフレームを受信したため、ループ状態が継続していると見なしたことを示します。

**【パラメタの意味】** <interface> PAUSEフレームを受信した装置のインタフェース：

<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

### 1.29.2. ループ検出によるポート遮断

**【メッセージ】** l2loopd: Configuration Testing Protocol <status> port <interface>.

**【プライオリティ】** LOG\_INFO

**【意味】** ループ検出機能により、ポート遮断またはポート遮断を解除したことを示します。

**【パラメタの意味】** <status>

blocked: 遮断

unblocked: 遮断解除

<interface> ポート遮断またはポート遮断を解除した装置のインタフェース：

<domain id>/<switch id>/<chassis id>/<port>形式

## 1.30 その他のメッセージ

### 1.30.1. 動的定義反映実行

- 【メッセージ】** enabled: system configuration restarted  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 動的定義反映が実行されたことを示します。

### 1.30.2. 重複メッセージの省略

- 【メッセージ】** same message repeated <num> times  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** 同じメッセージが繰り返されたので表示を省略したことを示します。  
**【パラメタの意味】** <num> 繰り返された回数

### 1.30.3. コマンド実行履歴

- 【メッセージ】** <name>: command "<command>" executed by <user>  
**【プライオリティ】** LOG\_INFO  
**【意味】** コマンドが実行されたことを示します。  
**【パラメタの意味】** <name> コマンドを実行したプログラム  
telnetd :telnetおよびgoコマンドでコマンドを実行した  
sshlogin :ssh でコマンドを実行した  
logon :コンソールでコマンドを実行した  
<command> 実行されたコマンド  
<user> コマンドを実行したユーザ名